

高濃度アミノ酸入り葉面散布剤 植物元気！

味の素(株)のアミノ酸系葉面散布剤

アジフォル® アミノガード®



アジフォル®とは

AJIFOL®(アジフォル®)は味の素グループが6か国*で生産している葉面散布剤です。「アジフォル®を使ったら、農薬の使用量が減った」との海外のお客様の声をいただき、その作用機構の解明に取り組んでいます。

※ブラジル、ベトナム、インドネシア、タイ、ペルー、アメリカ(「アジフォル®」は味の素グループが世界のお客様に提供する葉面散布剤のブランド名です。)

世界の「AJIFOL®」



使用前



アジフォル® アミノガード® 2か月間使用後



イチゴの高設栽培。根の傷みが原因と思われる生育障害が発生した。葉の色が薄くなり、樹勢も悪く、花の数も少なかった。葉面からのアミノ酸補給で樹勢回復を試みた。

<生産者様の声>

葉面散布した後に、樹勢が回復するのが目で見てわかった。樹勢が回復したことで、新しい根が成長し、根からの養分吸収も正常になった結果だと思う。

アジフォル® アミノガード®とは

アジフォル®アミノガード®は、植物由来の糖분을アミノ酸発酵させた液体を原料とした葉面散布用肥料で、日本版アジフォル®です。食品用・飼料用アミノ酸と同じ原料から製造されており、安全・安心な肥料です。アミノ酸を豊富に含み、葉から効率よく吸収されるため、植物が元気に育ちます。



こんな時にお使いください

- ・植物を元気にしたい。
- ・アミノ酸やミネラルを補給したい。

味の素(株)農業資材シリーズ

施用方法

- ▽よく混ぜてからお使い下さい。
- ▽育苗時、本圃定植後にアジフォル® アミノガード®を500倍～1000倍に水で希釈し葉面に散布してお使い下さい。***葉物野菜に関しては1000倍以上に希釈してお使い下さい。**
- ▽10m²当たり希釈液1Lが目安です。
- ▽施用回数は7日～10日に1回が目安です。
- ▽生育具合を見ながら回数を増減して下さい。
- ▽使用後は噴霧器など機器内に希釈液が残らないように洗い流して下さい。
- ▽目の細かい機器を使用する際は目詰まり防止のためフィルターをご使用下さい。

効かせるポイント

- ・アジフォル® アミノガード® を葉面にまんべんなく散布してください。
- ・アジフォル® アミノガード® を定期的に散布することで効果を発揮します。

適用作物例：対象作物でご不明な点はお問い合わせください。

果菜類	イチゴ、キュウリ、ピーマン、トマト等	葉菜類	コマツナ、ホウレンソウ、レタス、キャベツ等
果樹類	ミカン、リンゴ、ブドウ等	切り花	キク、トルコキキョウ、バラ等
鉢物	パンジー、ビオラ、プリムラ、ペチュニア等	その他	タマネギ、白ネギ、バレイショ、お茶、水稻等

⚠ 使用上の注意

- ・飲料不可。飲まないでください。
- ・ご使用時は底と角を持って下さい。側面を持ちますと口部から中身が溢れることがあります。
- ・微生物等によりまれにガスが発生する場合があります。開封の際はご注意下さい。
- ・希釈した液は保存出来ません。その日のうちに使い切ってください。
- ・開封後はなるべく早く使い切ってください。
- ・成分の結晶が発生することがあります。希釈時によく攪拌してからお使い下さい。
- ・冷暗所に保管下さい。また子供の手の届かない所に保管下さい。
- ・「石灰硫黄合剤」などアルカリ性資材やその他農薬との混合は避けて下さい。
- ・ミネラルの多い資材と併用する場合は、沈殿等生じないか事前に少量で試し、問題無いことをご確認ください。
- ・目に入った場合は流水でよく洗い流し、医師の診察を受けて下さい。



保護メガネ着用

【肥料登録】生第92416号

【種類】液状複合肥料

【保証成分】

- ・窒素全量 6.8 % (内アンモニア性窒素 2.8%)
- ・水溶性加里 1.2 %
- ・水溶性マンガ 0.100 %

【効果発現促進剤】

- ・硫酸亜鉛 0.1 %
- ・硫酸銅 0.9 %

【その他】

- ・総アミノ酸類 15 %

【使用方法】

- 育苗時、本圃定植後に500倍～1000倍に水で希釈し葉面に散布。
- 葉物野菜に関しては1000倍以上に希釈してお使い下さい。
- 施用回数は7日～10日に1回。

荷姿：1.3 kg (1L ボトル)



<トマト生産者様の声>

葉色が濃くなるのが分かった、
たま伸びが良くなった。



味の素ヘルシーサプライ株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目17番11号

TEL: 03-3563-7580/FAX: 03-3567-0059

取扱い店